

主要品目産地概況と販売見通し（令和5年9月）

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位：円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）
はくさい	¥ 93	¥ 110	▲	=	=	¥ 115 (¥ 83)
	産地概況		長野県、高冷地JA川上蔬菜、JA川上物産の入荷。8月の猛暑の影響から上旬までは薄めの入荷見込み。中、下旬に向けて増量見込み。			
	総入荷量		220 t	前年比		91 %
キャベツ	¥ 73	¥ 63	▽	△	▲	¥ 80 (¥ 70)
	産地概況		群馬県産主力に長野県産の入荷。両産地共に安定した入荷が見込まれる。群馬県産は作付面積増の影響から、特に潤沢に入荷する見込み。			
	総入荷量		470 t	前年比		108 %
ねぎ	¥ 350	¥ 450	▲	=	▼	¥ 430 (¥ 393)
	産地概況		埼玉産バラと石川県、北海道産結束の入荷。高温の影響により生育不良があり平年に比べ少ない見込み。			
	総入荷量		55 t	前年比		90 %
ほうれん草	¥ 739	¥ 900	△	=	▽	¥ 850 (¥ 760)
	産地概況		県内産と岐阜県産の入荷。8月の猛暑の影響で生育鈍化傾向。品薄の展開が予想される。			
	総入荷量		32 t	前年比		91 %
小松菜	¥ 252	¥ 360	△	=	▽	¥ 300 (¥ 265)
	産地概況		県内産と北関東産の入荷。8月の猛暑の影響で生育鈍化傾向。品薄の展開が予想される。			
	総入荷量		70 t	前年比		88 %
アスパラガス	¥ 1,000	¥ 1,000	▲	▲	=	¥ 1,300 (¥ 1,200)
	産地概況		国産は石川、長崎、山形産、輸入はメキシコオーストラリア産の入荷。国産は中旬で終了。輸入に切り替わる。円安の影響から平年よりやや高め推移する見込み。			
	総入荷量		8 t	前年比		90 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
ブロッコリー	¥ 400	¥ 600	▼	▼	=	¥ 550 (¥ 542)
	産地概況		北海道産を主に長野県産の入荷。前月は高温の影響から出荷量は減少傾向であったが、気温の低下とともに出荷量は安定し価格も前年並みを予想する。			
	総入荷量		120 t	前年比		107 %
レタス	¥ 125	¥ 145	▲	=	=	¥ 150 (¥ 147)
	産地概況		長野県産の入荷。上旬は高温の影響から出荷量は少ない見通したが中旬以降は安定した入荷を見込む。			
	総入荷量		140 t	前年比		101 %
大葉	¥ 3,658	¥ 3,550	=	▲	=	¥ 3,000 (¥ 2,883)
	産地概況		夏場の台風と猛暑の影響はあるが、十分な供給が予想される。シルバーウィーク業務需要の高まりから中下旬は強めに推移する見込み。			
	総入荷量		3.9 t	前年比		105 %
生椎茸	¥ 923	¥ 1,000	▲	▲	▲	¥ 1,200 (¥ 861)
	産地概況		石川県産中心に富山県産・徳島県産・兵庫県産の入荷。石川県産発生不良が続いており、入荷不安の予想。又、県外品は、大玉少ない見込。価格は、前年を上回る見込。			
	総入荷量		35 t	前年比		140 %
しめじ	¥ 445	¥ 450	▲	▲	▲	¥ 500 (¥ 419)
	産地概況		JA全農長野物を中心に、企業物(ホクト・ミスズ・雪国)の入荷。各産地需要期に入るが、電気料金・資材費等々の上昇により、やや出遅れる予想。数量は前年を下回り、価格は前年を上回る見込み。			
	総入荷量		30 t	前年比		149 %
えのき	¥ 224	¥ 225	▲	▲	▲	¥ 280 (¥ 220)
	産地概況		長野県産の入荷。発生不良は続いており、需要期に入るが、かなり出遅れる予想。数量は前年を下回り、価格は前年を上回る見込み。			
	総入荷量		65 t	前年比		137 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
南瓜	¥ 239	¥ 230	▼	=	=	¥ 180 (¥ 172)
	産地概況		北海道(道北なよろ)産の入荷。干ばつの影響をうけ小玉中心の入荷。			
	総入荷量		78 t	前年比		128 %
胡瓜	¥ 323	¥ 450	=	▼	=	¥ 400 (¥ 309)
	産地概況		福島県産を中心に石川、長野、群馬県産の入荷。抑制ハウス作の出荷が増加するまでは概ね高値が続く見通し。			
	総入荷量		300 t	前年比		99 %
茄子	¥ 354	¥ 400	=	▲	▼	¥ 400 (¥ 326)
	産地概況		群馬、山形県産主力に石川、山梨、中下旬より高知県産の入荷予定。高知県産の入荷が始まるまではやや不安定な入荷が続く為、価格は平年に比べやや強い見込み。			
	総入荷量		130 t	前年比		89 %
トマト	¥ 308	¥ 350	▲	▼	▲	¥ 380 (¥ 457)
	産地概況		石川県産JA金沢市・小松市・松任・完熟トマト出荷組合、岐阜県産JAひだの入荷。今後の天候次第だが高温・早魃から順調な出荷が見込まれるため昨年比数量増・単価安の見込み。			
	総入荷量		300 t	前年比		113 %
ミニトマト	¥ 640	¥ 660	▲	=	▲	¥ 850 (¥ 849)
	産地概況		北海道(JAいしかり)中心に石川、長野、愛知県産の入荷。7~8月の高温早魃の影響を受け、着果量の減少による入荷量減少が懸念される。不安定な入荷が見込まれ、価格は強めで展開する。			
	総入荷量		60 t	前年比		100 %

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)

ピーマン	¥ 500	¥ 520	=	▲	▲	¥ 550 (¥ 409)
	産地概況		長野県産主体に北海道、東北、関東産地の入荷。東日本の産地は暑さの影響で草勢の低下、着果が不安定な状況が長引き、夏秋作の切り上がりが早くなる見通し。西南産地の量が安定するには台風の影響からの回復次第となる。			
	総入荷量		40 t	前年比		88 %
豆類	¥ 996	¥ 1,200	=	=	▼	¥ 1,150 (¥ 940)
	産地概況		インゲン 長野 (JAながの、JA洗馬) 産の入荷。きぬさや 北海道 (JA石狩) 産の入荷。枝豆 山形 (JA寒河江) 産の入荷。千石豆 石川県 (個人) 産の入荷。			
	総入荷量		13 t	前年比		118 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
大根	¥ 107	¥ 116	▲	▲	=	¥ 130 (¥ 158)
	産地概況		岐阜、北海道、青森等の入荷。各産地、高温・干ばつの影響から品質の低下が懸念される。需要期となり価格は上昇見込み。			
	総入荷量		300 t	前年比		104 %
かぶ	¥ 159	¥ 180	=	▲	▲	¥ 220 (¥ 295)
	産地概況		青森産主力の入荷。前半にかけては、7月の雨の影響で、播種できていない時期となり出荷量は不安定。中旬から下旬にかけて増量見込み。			
	総入荷量		20 t	前年比		111 %
人参	¥ 141	¥ 155	▲	▲	=	¥ 170 (¥ 177)
	産地概況		北海道主力の入荷。L・M中心、2Lは少ない。酷暑や雨の影響で出荷量は不安定。			
	総入荷量		220 t	前年比		103 %
蓮根	¥ 670	¥ 560	=	▲	▼	¥ 560 (¥ 543)
	産地概況		石川産共販物と個人物に愛知産茨城産の入荷。各産地LM中心の入荷を見込む			
	総入荷量		65 t	前年比		102 %
甘藷	¥ 346	¥ 340	▼	=	=	¥ 300 (¥ 291)
	産地概況		石川産共販物と個人物に千葉茨城産の入荷。各産地ML中心の入荷を見込む			
	総入荷量		235 t	前年比		100 %
馬鈴薯	¥ 162	¥ 140	▼	▼	=	¥ 130 (¥ 130)
	産地概況		北海道産の入荷。早生種から男爵主力に切り替わる。酷暑の影響により2L以上は少ないが、L中心に安定且つ、潤沢な入荷を見込んでいる。			
	総入荷量		280 t	前年比		102 %
長芋	¥ 442	¥ 450	=	=	=	¥ 450 (¥ 279)
	産地概況		青森産は生育期の豪雨被害により出荷終了となっている産地も多く入荷不透明。北海道産主力の入荷となるが残暑も厳しいと見られ全国的な引合が引き続き強い予想で堅調な単価推移となる見込み。			
	総入荷量		60 t	前年比		75 %

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)

玉葱	¥	104	¥	100	=	▲	▲	¥	105	(¥	107)
	産地概況		北海道各産地よりの入荷。極早生から早生に切り替わるが産地での高温の影響により倒伏が進んでおりL小中心の小玉傾向が見込まれる。2L・L大の大玉の価格は堅調に推移する見込み。									
	総入荷量		680 t		前年比		100 %					

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
みかん	¥ 300	¥ 300	▲	▲	▼	¥ 290 (¥ 290)
	産地概況		JAみなみ筑後は、9月20日から開始。高糖度系の早味みかんも同時に開始する			
	総入荷量		140 t	前年比		100 %
柿	¥	¥		▼	▼	¥ 320 (¥ 426)
	産地概況		和歌山産 中旬より中谷早生、下旬以降刀根早生の入荷見通し。			
	総入荷量		50 t	前年比		226 %
梨	¥ 514	¥ 410	=	▼	▼	¥ 350 (¥ 348)
	産地概況		石川産 豊水、南水、あきずきの入荷。前年に比べ前倒しの入荷見通し。			
	総入荷量		280 t	前年比		98 %
メロン	¥ 622	¥ 630	=	▼	▼	¥ 565 (¥ 575)
	産地概況		静岡産主力に北海道産の入荷。北海道産は中旬までは稲刈りのため入荷減の予定。			
	総入荷量		65 t	前年比		118 %
りんご	¥ 679	¥ 479	▽	=	=	¥ 270 (¥ 271)
	産地概況		長野県産サンつがる、青森県産サンつがる、きおうの入荷。			
	総入荷量		130 t	前年比		143 %
ぶどう	¥ 1,800	¥ 1,800	▼	=	▲	¥ 1,800 (¥ 1,650)
	産地概況		山梨県はシャインマスカットが主流になり、黒系は長野県産になる			
	総入荷量		110 t	前年比		100 %
いちじく	¥ 942	¥ 908	=	=	=	¥ 900 (¥ 987)
	産地概況		石川県産、愛知県産露地いちじくの入荷。			
	総入荷量		35 t	前年比		103 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
バナナ	¥ 186	¥ 190	=	▲	=	¥ 190 (¥ 165)
	産地概況		フィリピン産・南米産とも順調な入荷。今期は残暑も厳しい予想から販売は鈍く、下旬から回復の見通し。価格は引き続き高値傾向。			
	総入荷量		1,285 t		前年比 93.0 %	
オレンジ	¥ 348	¥ 350	=	=	=	¥ 350 (¥ 320)
	産地概況		オーストラリア産ネーブル、南アフリカ産バレンシアの入荷。72s・88s中心の販売。価格は保合で推移。			
	総入荷量		65 t		前年比 91.0 %	
グレープフルーツ	¥ 211	¥ 216	▲	=	=	¥ 220 (¥ 215)
	産地概況		南アフリカ産ルビー種・ホワイト種の入荷。40玉・45玉中心だが、ホワイトは引き続き品薄感あり。価格は保合で推移。			
	総入荷量		48 t		前年比 88.0 %	
レモン	¥ 398	¥ 402	=	=	=	¥ 410 (¥ 400)
	産地概況		チリ産は9/中入船で終了し、11/末入荷予定のアメリカ産まで販売を継続。今期は品質・価格とも良好で引き合いは強い。			
	総入荷量		31 t		前年比 95.0 %	
パイナップル	¥ 190	¥ 193	=	=	=	¥ 195 (¥ 189)
	産地概況		フィリピン産大玉が上旬品薄になる見込み。後半からは徐々に回復予定。小玉は安定入荷。			
	総入荷量		58 t		前年比 100.0 %	
キウイ	¥ 562	¥ 565	=	=	=	¥ 565 (¥ 540)
	産地概況		ニュージーランド産は9/末入船で終了。ゴールドは22玉・25玉中心だが全体に品薄感があり、10/初旬で終了の見通し。グリーンは潤沢に在庫あり、販売強化を図る。			
	総入荷量		75 t		前年比 100.0 %	